

研究授業④

<単元名> 総合的な学習の時間

「持続可能な社会に向けて ～黒門 SDG s をつくろう～」

<単元の目標>

- ・SDGs について知り、現代社会が抱える問題をもとに、自分たちにできることを考え、黒門 SDGs をつくることができる。
- ・黒門小学校の現状から課題を見出す力を身に付けるとともに、考えたことの根拠を明らかにしてまとめ、表現できるようにする。
- ・黒門 SDGs の作成に向けて、互いのよさを生かしながら、主体的、協働的に取り組むとともに、学習活動を通して学んだことを自己の生活や行動に生かそうとする。

<学習の様子>

SDG s 17 の目標から、黒門小をよりよく持続させるためによいところや課題を確認した。「ユニセフ募金などの活動をしている」や「水が出しっぱなしになっている」などの現状が出され、自分たちにできることを考えた。

友達と情報を共有しながら、タブレットを使い黒門 SDGsをつくり、発表する活動をおこなった。



<成果と課題>

- 学び方として、「課題の設定」→「情報の収集」→「整理・分析」→「まとめ・表現」→「新たな課題の発見」といった、スパイラル型の学習、いわゆる「探究的な学習」を中心に据えた学び方で進めた。
- 組織マネジメントの活用を図り、学年で学習を進めていく体制を組んだ。担任2人で授業を進めることで、校内に取材に出かけたり、インタビューをしに行ったりする活動にも支援が入りやすくなった。
- 根拠を明確にしてから黒門 SDG を作成した方が、具体的なデータが得られるため、言葉をイメージしやすくなる。学習計画を修正していきたい。